

2019 JMAC 4<sup>th</sup> Season (10月~12月) . . . . 新規継続開催

## 上海公開研修 日本能率協会コンサルティング中国法人 主催

“2019年8月までの公開研修に続き、工場ニーズのある“旬なテーマ”での開催”  
 ~ 具体的進め方、具体事例を通して、即実践、効果顕在化を狙う研修 ~

10月~12月は、以下の新規 6テーマを用意しました。

1	管理間接業務効率化、人員数適正化の進め方	10月18日(金)
2	工場効率化のため、工場（職場）レイアウト改善	10月25日(金)
3	工場内物流業務、倉庫業務の効率化の進め方	11月15日(金)
4	標準ツールを使用した工場改善アイディアのを見つけ方（自己診断）	11月22日(金)
5	LEGOブロックを使用した監督者の役割と部下育成能力向上実践	12月06日(金)
6	～模範事例を通じた～改善を分かりやすく伝えるプレゼンの仕方	12月13日(金)

2019 (10月~12月)

上海地区・公開研修の知らせ

### 上海公開研修

参加費用

1,800元/人/日

\* 昼食付き

出ホーダイ・パッケージ

20,000元/社

全講座に

1テーマ1社3名まで

ご参加いただけます!

◎研修時間	10:00 ~ 16:30
◎言語	中国語
◎場所	上海市宜山路425号 光启城办公楼808室
◎人数	※最低開催人数2名

お申し込み・お問合せ先

日本能率協会コンサルティング

担当 虞 (Miss)

Tel : 021-6466-5642

E-mail : consulting@jmac.com.cn

コース名	開催予定日/ 推薦参加者	コース概要
<p><b>管理間接部門業務効率化、 人員適正化の進め方</b></p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>10月18日</p> <p>推薦参加者： 工場管理間接部門 管理者、スタッフ、業 務改善推進者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接人員効率化と平行し間接人の効率化を進める必要がある。</li> <li>・業務量の定量化が難しい管理間接業務をどのように定量化し見える化し、その業務を改善していくかを学ぶ。</li> <li>・改善後の業務量に基づいて、適正な人員数を決め、その実現をしていく方法を学ぶ。</li> </ul>
<p><b>工場効率化のため、 工場（職場）レイアウト 改善</b></p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>10月25日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、現場改善 担当、現場監督者、 生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場拡大、工場移転、生産品目の改変などにより、工場レイアウトの問題が顕在化され、その解決が求められる。</li> <li>・SLP（システムティック・レイアウト・プランニング）手法を活用した生産効率を向上させる（当然、品質、在庫、生産期間も考慮）レイアウト変更の考え方、手順を事例を通して学ぶ。</li> </ul>
<p><b>工場内物流・倉庫業務の 効率化の進め方</b></p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>11月15日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、現場改善 担当、現場監督者 生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接の製造職場の直接人員に対する改善は実施されているが、工場内物流業務や倉庫に関連業務の人員に対する改善は遅れている。</li> <li>・これら業務に対し、ロスを顕在化する分析手法、その改善手順、改善案考え方などを事例を通して学ぶ。</li> </ul>
<p><b>標準ツールを使用した工 場改善アイデアの 見つけ方 (工場/職場自己診断)</b></p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>11月22日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、現場改善 担当、現場監督者 生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい改善アイデアを日々考えることが求められるが、そのためには新しい、違った視点が必要である。</li> <li>・標準ツール（評価項目と評価点）を自己職場に適用し、自職場の水準を評価し、強み、弱みを基に、改善方向性、改善アイデアを見つけ出す方法について学ぶ。</li> </ul>
<p><b>LEGOブロックを使用 監督者の役割と部下育成 能力向上実践</b></p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>12月6日</p> <p>推薦参加者： 現場監督者、班長、組長、 改善担当者 生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監督者の基本役割を知り、監督者として毎日何をすればよいか基本を理解する。</li> <li>・LEGOブロックを使用し、ロールプレイ式で演習を行い、部下育成能力を向上させる。</li> <li>・理論と実践を結び付け、個人視点と他者視点から人材育成のノウハウを理解する。</li> </ul>
<p><b>～模範事例を通じた～ 改善を分かりやすく 伝えるプレゼンの仕方</b></p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>12月13日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、現場改 善担当、現場監督者、 製造スタッフ、生産技 術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善内容がよい事は必要であるが、加えてそれを分かり易く伝える技術も重要である。</li> <li>・論理的な思考と資料作成に関する基礎的スキルを1日で習得する。</li> <li>・他社の実際の現場改善事例（模範資料）を分析することを通して、プレゼンのストーリー立て、分かり易い資料作りなどで、スキルの向上をする。</li> </ul>

# 1

## ～業務人員の適正化を目指して～ 管理間接部門業務効率化の進め方

### 参加対象者

- 工場管理間接部門の管理者、スタッフ、業務改善推進者



### 本研修の特徴

1. 管理・間接部門業務の特徴を理解し、各人業務の業務量調査（棚卸し）方法を理解する。
2. 管理・間接部門業務を効率化する視点及びその改善手順、事例を通して、理解を深める。
3. 管理・間接部門業務の適正人員を設定する考え方、手順を理解する。

### カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認</li> </ul>
10:10～11:00	I. 間接業務とは、 間接業務改善とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>間接業務とは</li> <li>間接業務の基本的な特徴</li> <li>間接業務における共通問題</li> <li>間接業務効率化の必要性</li> <li>業務/事務の本質</li> </ul>
11:00～12:00	II. 業務改善の問題解決手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題とは</li> <li>問題意識の基本</li> <li>目的追求の思考法</li> <li>問題解決の2つのアプローチ</li> <li>業務改善の基本的な姿勢</li> <li>業務改善の7大ポイント</li> </ul>
13:00～14:00	III. 業務改善の進め方（概要）	業務改善の進め方の全体
14:00～16:15	IV. 業務改善の進め方 （改善案作成の5ステップ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の現状分析</li> <li>改善対象業務の選定</li> <li>個別業務改善</li> <li>業務の業務分担変更（新作業編成）</li> <li>業務改善(案)のまとめ</li> </ul>
16:15～16:30	研修のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>1日のまとめと質疑応答</li> </ul>

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 霍平玉

【研修実施日】2019年10月18日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ※10名限定(先着順)

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : [consulting@jmac.com.cn](mailto:consulting@jmac.com.cn)

■[http://www.jmac.com.cn/index\\_ip.aspx](http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx)

# 2

～工場効率化のため～

# 工場（職場）レイアウト改善

## 参加対象者

- ・ 製造管理者、現場改善担当、現場監督者、生産技術者



## 本研修の特徴

1. 工場レイアウト設計の目的、範囲、標準推進方法と生産システムの理解を深める。
2. 現状レイアウトを改善するため新レイアウトの設計手順を実践事例を通して理解する。

## カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・ 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 11:00	I. 概要紹介 生産システム、レイアウトとは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場の生産システム</li> <li>・ 工場レイアウト設計と改善の要素</li> <li>・ 基本的な手順</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産システムの概要</li> <li>・ 生産システムの管理要素</li> </ul>
11:00～ 14:00	II. 分析ツール ・ 基本的なスペース設計 ・ 運搬の分析と設計 ・ 関連性の分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スペースの計算方法</li> <li>・ 生産現場のスペース計算</li> <li>・ 倉庫と在庫ストアのスペース計算</li> <li>・ 運搬作業の付加価値分析</li> <li>・ 運搬作業のサイクル</li> <li>・ 関連性分析作成方法</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通路のスペース計算</li> <li>・ 間接部門のスペース計算</li> <li>・ 運搬作業の情報転送</li> <li>・ 運搬作業の経路と負荷</li> <li>・ 関連性分析演習</li> </ul>
14:00～ 15:30	III. 実践手順 ・ 予備分析 ・ 基本レイアウト ・ 詳細設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スペースの準備調査</li> <li>・ 設備、人員の準備調査</li> <li>・ 基本レイアウト設計の手順</li> <li>・ 基本レイアウト設計の事例</li> <li>・ 人作業の詳細設計</li> <li>・ 設備の詳細設計</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業将来の予測調査</li> <li>・ レイアウト設計アセスメント</li> <li>・ 運搬作業の詳細設計</li> <li>・ 部品、材料の詳細設計</li> </ul>
15:30～ 16:15	IV. 事例紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設計と改善の事例紹介</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 持続可能性の設計</li> </ul>
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・ 1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】 捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 顧 晨吉

【研修実施日】 2019年10月25日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】 1,800元/日 ※10名限定(先着順)

【研修会場】 捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 會議室

<住所> 上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】 捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■ TEL : 021-6466-5642

■ E-mail : [consulting@imac.com.cn](mailto:consulting@imac.com.cn)

■ [http://www.imac.com.cn/index\\_ip.aspx](http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx)



(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

# 3 ～工場内非定常作業の作業効率化の進め方～ 工場内物流、倉庫業務の効率化

## 参加対象者

- 工場内物流管理者、製造管理者、現場改善担当、現場監督者、生産技術者



## 本研修の特徴

- 工場内物流作業の分析、ムダ排除の手順を理解し、業務効率化の基本、手法を理解する。
- 物流作業のPULL型方式、情報伝達、運搬ルート、部品供給時刻の設計の基本を理解する。
- 物流及び荷役業務での非定常作業の改善基本と実践事例を解説する。

## カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 11:00	I. 工場内物流管理の概要	・工場内物流の定義と範囲 ・工場内物流基本的な内容 ・物流改善の切口 ・工場内物流改善の方法
11:10～ 12:00	II. 運搬作業の分析と改善	・現状分析の七つツール ・改善ポイントと具体的な活動
13:00～ 14:00	演習	・運搬作業の分析と完全（ビデオ分析）
14:00～ 14:45	III. 全体的な物流分析と改善	・関連性の調査 ・運搬作業のサイクル確認 ・運搬信号の検討 ・二つ運搬作業方式の紹介 ・ラインサイド部品の放置方法
15:00～ 15:45	IV. 物流改善実践活動の進め方	・実践活動の内容の日程 ・工場内物流のアセスメント ・実践活動の五つステップ
15:45～ 16:15	V. 物流改善の事例紹介	・基本的な流れの事例紹介 ・実践改善の事例紹介
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 顧 晨吉

【研修実施日】2019年11月15日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ※10名限定(先着順)

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 會議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：[consulting@imac.com.cn](mailto:consulting@imac.com.cn)

■[http://www.imac.com.cn/index\\_ip.aspx](http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx)

# 4 ～工場(職場)の自己診断の方法と事例解説～ 標準ツールを使用した工場改善アイデアのを見つけ方

## 参加対象者

- ・ 製造管理者、現場改善担当、現場監督者、生産技術者



## 本研修の特徴

1. 標準ツール（アセスメントシート）を使用して、自職場の強み弱みを見える化し、全体的な職場ロスを把握し、改善方向を導き出す。
2. 実践事例の共有を学びながら、あるべき姿の構築とその実現推進方法、手順を理解する。

## カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15～ 10:30	I. 概要説明	・アセスメントの概要 ・項目ことの内容説明 ・実施ポイント
10:30～ 11:30	II. 最速生産方式の構築	・情報の流れ ・モノの流れ ・生産ロット ・生産のLT時間
11:30～ 13:30	III. 低コスト生産方式の構築	・人作業のムダ排除 ・物流作業のロス削減 ・設備稼働管理とムダ排除 ・工場レイアウト
13:30～ 14:15	IV. 高品質の生産方式	・設備メンテナンス ・サプライヤー管理 ・工程の品質把握 ・傾向管理
14:15～ 15:00	V. 人材育成と生産基盤	・人材育成プラン ・材料管理と在庫削減 ・5Sと3定 ・安全職場管理
15:00～ 16:15	VI. 事例紹介	・工場診断の段階事例紹介 ・改善成果と事例紹介
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勸克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 顧 晨吉

【研修実施日】2019年11月22日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ※10名限定(先着順)

【研修会場】捷勸克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勸克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : [consulting@imac.com.cn](mailto:consulting@imac.com.cn)

■[http://www.imac.com.cn/index\\_ip.aspx](http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx)

# 監督者の役割と部下育成能力向上実践

## 参加対象者

- ・現場監督者、班長、組長、改善担当者、生産技術者



## 本研修の特徴

1. 監督者の基本役割を知り、監督者として何をすればよいか理解を深める。
2. LEGOブロックを使用し、ロールプレイ式で演習を行い、部下育成能力を向上させる。
3. 理論と実践を結び付け、個人視点と他者視点から人材育成のノウハウを理解する。
4. 職場での人材育成の標準手順を修得し、育成不足による問題発生を防止する。

## カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 11:00	I. 監督者の基本役割	・第一線監督者のイメージ ・第一線監督者の職務（PQCDSM） ・日常管理と改善活動 ・第一線監督者のリーダーシップ
11:10～ 14:00	II. 部下育成の基本 【自己診断】	・部下育成の必要性 ・部下育成の正しい考え方 ・なぜ部下育成が必要か ・部下育成の狙い ・部下育成の方向性
14:00～ 14:50	III. 部下育成の方法 【LEGO使用育成演習】 【グループ討議】	・部下育成の全体流れ ・部下育成の方法 ・部下能力の開発方法 ・OJTの進め方 ・LEGOブロックを使用して、育成計画作成 ・ロールプレイで教育実施、評価
15:00～ 16:15	IV. 違うタイプの部下の育成方法 【グループ討議】	・大人しい部下の育成方法 ・年配者部下の育成方法 ・積極性の欠ける部下の育成方法 ・気の強い部下の育成方法 ・能力を持っている部下の育成方法 ・各機会を活用する育成方法
16:15～ 16:30	まとめ	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2019年12月6日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ※10名限定(先着順)

【研修会場】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 會議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : [consulting@imac.com.cn](mailto:consulting@imac.com.cn)

■[http://www.imac.com.cn/index\\_ip.aspx](http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx)

# 6 改善を分かりやすく伝えるプレゼンの仕方

## 参加対象者

- ・ 製造管理者、現場改善担当、現場監督者、製造スタッフ、生産技術者



## 本研修の特徴

1. 論理的な思考と資料作成に関する基礎的スキルを1日で習得する。
2. 他社の実際の現場改善事例（模範資料）を分析することを通して、プレゼンのストーリー立て、分かり易い資料作りなどで、スキルの向上をする。
3. 講師はプレゼンテーション経験が豊富なコンサルタントが担当する。

カリキュラム ※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00～ 10:15	オリエンテーション	・ 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15～ 11:00	I. 論理的な思考方法の概要	・ 論理的に「考え」「伝える」 ・ 論理的な思考方法の基礎：演繹法・帰納法・MECE、等
11:00～ 12:00	II. 論理的な資料構成	・ キーメッセージ、ストーリーライン ・ 分かりやすい資料とは（伝わる資料の作り方）
13:00～ 14:45	III. ケーススタディ 議論	・ 他社の実際の現場改善事例を紹介、内容を分析 ・ 理論性、ストーリー性、分かりやすさなどポイントを評価、習得
14:45～ 15:30	IV. 発表の技術	・ 話し方の基本 ・ プレゼンテーションに向けた準備 ・ プレゼンテーションの実践
15:30～ 16:30	V. 演習	・ 個人ごとにプレゼンテーション実践 ・ 講師からの講評

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2019年12月13日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ※10名限定(先着順)

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：[consulting@jmac.com.cn](mailto:consulting@jmac.com.cn)

■[http://www.jmac.com.cn/index\\_jp.aspx](http://www.jmac.com.cn/index_jp.aspx)